

塩素製造プラントにおける高効率型電解槽の導入

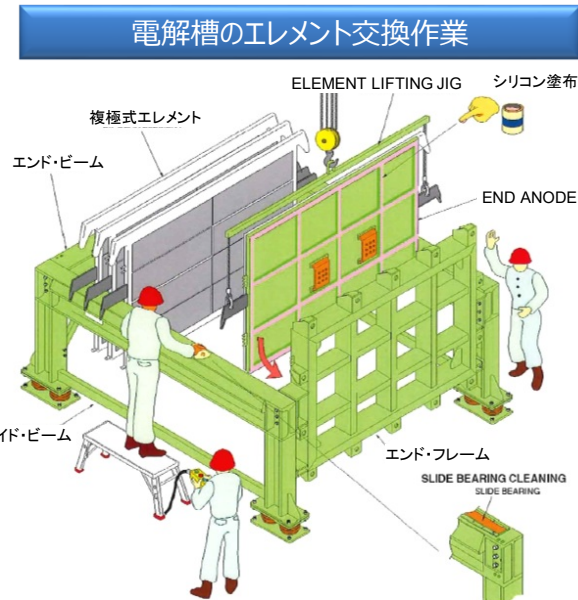
プロジェクト実施者：（日本側）兼松株式会社、（サウジアラビア側）Jubail Chemical Industries Company (JANA)

GHG排出削減プロジェクトの概要

JANA社は塩素及び苛性ソーダの製造を行っているが、これらの製造では多量の電気エネルギーを消費する。本事業では製造設備であるイオン交換膜法食塩電解槽のelement packageを最新の高効率モデルに置換することで、省エネを図る。

複極式電解槽は、陽極室及び陰極室からなるelementをイオン交換膜を介して複数組構成されている。

高効率型電解槽では、element内部の構造や電極形状等の最適化を図ることで、各種抵抗を低減（＝電圧低下）し電力消費量を削減すると共に、イオン交換膜の機械的損失を防ぐことができる。



想定GHG排出削減量

3,289 tCO₂/年

事業実施サイト



アル・ジュバイル工業団地内のJANA社塩素製造プラント